

# 民主戸田

No.1894  
2025年6月29日  
発行  
日本共産党  
戸田市委員会  
048-443-8332



市議員団ホームページ  
QRコード  
※市議員団HPは現在  
更新準備中です

## 戸田市議会 6月定例会が閉会

6月19日、2025年（令和7年）6月戸田市議会定例会が閉会しました。日本共産党戸田市議員団は、国保税引き上げの専決処分の承認に反対しました。その他の議案には賛成しました。

### むとう葉子議員の一般質問

#### 会計年度任用職員 の処遇改善を

むとう 行政サービスは正規職員と会計年度任用職員で成り立っている。正規職員を支えている会



一般質問に立つむとう議員 =12日

計年度任用職員や小中学校における特別支援学級の教育支援補助員の処遇改善の考えは。  
（答弁）各部署で年1回の面談をおこない、要望を聴取し可能な限り対応

する。小中学校の教育支援補助員は予算の範囲内で、各学校で必要とされる支援内容や日数、時間等を総合的に判断する。

むとう 特別支援学級で過ごす児童生徒が、より安心して学べるよう教育支援補助員の処遇改善の予算確保を求める。また、会計年度任用職員がフルタイムで恒常的な業務をしているなら、年齢要件を緩和し、正規職員への道を開くべき。  
（答弁）優秀な人材を獲得できるよう検討する。

#### 中町多目的広場に ベンチの増設を

むとう 中町多目的広場は、幅広い年齢の方が、四季を通じて楽しめる広場であり、ボール広場の裏やトイレ付近のベンチも利用されている。利用

者が多いことからベンチを増やして欲しいとの声がある。市の考えは。  
（答弁）広場内のベンチは10台を均等に設置しており十分な数であるが、配置場所については市民ニーズの把握に努める。

#### 健康寿命を延ばす 取り組みを

むとう 本市の「100年健康プロジェクト」は健康で長生きをめざし、母子の健康から働く世代、高齢者世帯にアプローチする内容である。  
①各事業における効果と検証は。②食事改善と運動は、成人病予防になる。多世代が訪れるイベント歌、パークゴルフ、育児相談、栄養講座を実施するなかで専門家である管理栄養士や看護師が運営する認定栄養ケアステーションのような拠点をいくつかはどうか。

（答弁）①産後ケア・サポート事業では、産婦へのアンケート実施で効果

を検証する。「禁煙チャレンジ」等は実施後、参加状況や改善状況を確認する。シニアが生き甲斐をもつて生きられる地域づくりでは「アクティブシニア・サポートナビ」の配布や回覧、特設サイトで「見える化」をしてきた。市民が主体的に取り組む健康マージャンといった個別具体的な介護予防事業については、施設や所管部局と調整し、周知に協力する。②「認定栄養ケアステーション」は、身近な栄養相談ができる場として認識しているが、本市の栄養相談ができる各事業も、誰でも参加できる。利用促進に務める。

#### DV加害者更生プログラム の理解促進を

むとう 配偶者暴力相談支援センターでは、加害者と同居している場合の対策や命の危険がある時には安全な場所へ逃がす

等、支援内容は多岐に渡る。一方、加害者が加害行為に向き合い更生プログラムを受けることで、「被害者の安全を確保なものにすること」「加害者の責任を自覚させること」「加害者の認知・行動を変化させること」が期待できる。本市での加害者更生プログラムへの理解促進と実施における考えは。また、DV加害防止の取り組みは。

（答弁）本プログラムは国で動き出して間もないこと、専門的なノウハウや他機関連携が必要であり、情報収集に努めると共に、DV被害防止に向けた周知・啓発を進めながら調査、研究する。また誰もが被害者や加害者にならないよう市内6中学校の3年生を対象に「性と人権講演会」の実施、あいパルでの「女性に対する暴力をなくす運動パープルリボンキャンペーン」を実施し、啓発に努めている。

# 都議選 自公に厳しい審判

## 田村委員長が会見

日本共産党の田村智子委員長は23日、国会内で記者会見し、東京都議選の結果について、自民党が都政史上最低の議席となり、自公政権に厳しい審判が下ったと指摘し、「都議会自民党の裏金問題を徹底的に追求し、国政でも自公政権に厳しく対決してきた日本共産党が、自民党と自公政権への厳しい審判に貢献したことを確信する」と強調しました。

後退したとして「日本共産党は激戦のもとで全体として善戦健闘した」と述べました。

2、3人区では、日本共産党候補は市民と野党の共闘の候補としてたたかい、現有議席に加え新しい議席を獲得できたとし、「これらの選挙区では、自民党の議席を減らす直接の貢献となった」と強調しました。

田村氏は、日本共産党への支持を寄せた都民や、東京と全国の党と後援会の大奮闘に心からの感謝を表明しました。日本共産党が14議席にとどまったのは「大変悔しく残念な結果だ」としつつ、「昨年の総選挙での比例票からみると、全体としても、個別の選挙区でも、得票数・得票率ともに押し戻している」と指摘。他党の得票数・率では、自民党が大きく後退し、日本維新の会や国民民主党も

消費税減税をはじめ暮らし応援の政策を掲げた党の論戦と都議会野党第1党として積み重ねてきた実績は他党の追従を許さなかったと強調。総選挙に続いて示された自民党政治を変えてほしいという国民の強い要求や物価高騰対策、子育て支援や高齢者福祉の充実など「切実な要求にこたえる確かな政策とともに自民党政

※『しんぶん赤旗』6月24日付より要約転載

### 志位議長が

### 米政権のイラン攻撃を糾弾する談話

日本共産党中央委員会の志位和夫議長は22日、中東地域と世界の平和と安定に深刻な打撃を与え、国連憲章と国際法に明確に違反した無法な攻撃を断固糾弾する談話を発表しました（全文は、しんぶん赤旗HPに掲載）。

## 定額減税補足給付金事業（不足額給付）

### コールセンター・相談窓口設置

定額減税補足給付金事業（不足額給付）のコールセンター・相談窓口が設置されました。改めて、事業概要とともに紹介します。

#### 【制度概要】

定額減税補足給付金は、2024年（令和6年）分所得確定後に支給するところ、できるだけ早期に給付するという国の方針に基づき、2023年（令和5年）分所得等を基に推計額を算定し、昨年度中に「当初調整給付」として支給した。

しかし、「本来給付すべき確定額」と「当初調整給付額」との間で、不足の差額が生じた人に「不足額給付」として、その差額を支給する。

#### 【対象者】

- ・本来給付すべき所得額と当初調整給付の間で差額が生じた者
- ・2024（令和6）年中に子どもが生まれた
- ・2024（令和6）年新入社員等
- ・2024（令和6）年中に退職・休職・転職をした
- ・2024（令和6）年度個人住民税（2023年・令和5年所得）の修正申告をした
- ・本人および扶養親族等として定額減税対象者であり、かつ低所得世帯向け給付の対象世帯の世帯主・世帯員にも該当しなかった者
- ・事業専従者
- ・合計所得金額48万円超の方

注）アモイも定められた支給要件を満たす者のみ

#### 【対象者への支給通知の送付・周知】

- 「対象者①」の方には、今年7月に対象者へ振込通知（お知らせ方式）を行ない、昨年度の調整給付対象者は同月中に、原則手続き不要で振込実施。
- 「対象者②」の方は、申請が必要なため、その周知に努めていく。

#### 【給付金コールセンター】

電話 048-424-9591  
時間 午前8時30分から午後5時15分まで（土日祝を除く）

#### 【相談窓口】

場所 戸田市役所1階東側休憩室  
時間 午前8時30分から午後5時15分まで（土日祝を除く）

## プレミアム付電子商品券（第5弾）

### 1万5000セット増で予算可決

国からの物価高騰対応重点支援地方創生交付金を活用し、プレミアム付電子商品券（第5弾）の発行セット数を増加する補正予算が、6月19日の議会最終日、全会派一致で可決されました。概要は下記のとおりです。

#### 【第5弾の概要】

- ・発行セット数：1万5000セット増加し、4万セット数にする
- ・プレミアム率：20%

- ・申請期間：8月20日～9月10日
- ・利用期間：10月1日～2026年1月31日
- ※今後、事業内容、申込方法・利用方法、問い合わせ先などは、8月から告知（広報戸田市、市ホームページ、チラシなど）ができるよう準備を進めるとのことです。
- ※現時点での問い合わせ先 経済戦略室産業支援担当（代表番号 048-441-1800）